

アミロイド PET/CT 検査に関する説明・同意書

1 アミロイド PET 検査について

PET 検査とは「ポジトロン断層撮影法」のことで、全身や脳、心臓などの働きを断層画像としてとらえ、病気の原因や病状を的確に診断する検査です。アミロイド PET 検査は、アルツハイマー型認知症の診断に有効であるとして、すでに厚生労働省の承認を受けた検査です。最近の研究で、アルツハイマー型認知症を引き起こす原因として、アミロイドβ（ベータ）という物質が注目されています。アミロイドβは、健康な人の脳にも存在する物質ですが、何らかの原因により異常なアミロイドβが蓄積され、やがて脳の神経細胞が死滅して、アルツハイマー型認知症を引き起こすという考え方が有力になっています。アミロイド PET 検査は、脳内のアミロイドβの密度を推定することができます。

2 検査の概要について

アミロイド PET 検査では、¹⁸F-フルテメタモルという、ごくわずかな放射性同位元素を含んだお薬を静脈に注射します。注射後には 90 分程度安静にさせていただきます。その後、脳内にお薬が集まる様子を撮影して、アミロイドβの密度を推定します。検査中（20 分程度）は仰向けのまま動かずにじっとしていただく必要があります。

3 検査に伴う被ばくについて

検査で使用のお薬（¹⁸F-フルテメタモル）は放射性同位元素を含むため、投与された人はわずかに被ばくをうけることとなりますが、検査 1 回の被ばく量は胃のバリウム検査 2～3 回分程度であり、この線量で放射線障害が起きることはありません。

4 検査で使用するお薬の副作用について

お薬の副作用について、発現頻度は稀ですが、1～5%未満で紅潮、血圧上昇、悪心、胸部不快感、0.5～1%未満で頭痛や浮動性めまいが報告されています。ごく稀（0.2%）にアナフィラキシーを起こすこともありますので、投与後は十分に観察いたします。

5 検査前の準備について

- ① 水分および食事の制限はありません（絶飲食不要）。
- ② 検査前日・当日の激しい運動、重労働は避けてください。
- ③ 検査直前にトイレで排尿を済ませていただきます。

6 検査後について

検査後は 20 分ほど休憩していただきます。また、検査後 24 時間程度は授乳や乳児・妊産婦との緊密な接触は避けてください。

7 安全な検査のために

以下の項目に該当される方は検査前にお知らせください。

- ・ 現在、妊娠中または妊娠の可能性のある方
- ・ 授乳中の方（検査当日は母乳を与えることを避けていただく場合があります）
- ・ 乳幼児がいる方（検査当日はだっこ・おんぶをするのは避けてください）
- ・ これまでに薬を使用してアレルギー反応を起こしたことがある方
- ・ 20 分程度同じ姿勢を保つことが難しい方

8 その他

- ・ 当院の個人情報保護方針に基づき、検査データ等を個人が特定できない形で臨床研究・教育・統計等に利用させていただく場合がありますのでご了承下さい。
- ・ PET 検査は多くの精密機器が使用されております。機械のトラブル、薬剤到着の遅延などで検査開始時間が遅れる場合や、検査が行えない場合もありますのでご了承下さい。

同意書

【説明医師】

上記のことについて、必要な事項を説明いたしました。

(西暦) 年 月 日

医師氏名 _____

【患者様】

群馬県立がんセンター院長 殿

私は、以上の内容につき担当医から説明を受け、十分に理解しましたので、アミロイド PET/CT 検査の実施に同意します。

(西暦) 年 月 日

患者または代理人（続柄 ） 署名 _____